



インターネットでの情報提供

提供予定日

4月18日

平成24年4月17日(火) 県政記者クラブ配布資料		
所 属	担 当	連絡先
ぎふ清流国体推進局 連携振興課	連携振興担当 課長補佐 上谷 禎之	058-272-8853(直通) 内線2995

## 「清流こよみぶね」製作ワークショップの開催について

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の演出で使用する「清流こよみぶね」を県民の皆さんと一緒に製作するワークショップがいよいよスタートします。

巨大な数字行灯を製作する「清流こよみぶね」ワークショップは県内12か所での開催となり、どなたでも参加いただける簡単な作業内容となっています。

両大会の式典を飾る演出用具の製作に携わることを通じて、両大会に直接参加できる絶好の機会となりますので、ぜひご参加ください。

記

### 「清流こよみぶね」製作ワークショップ

4月19日(木)、揖斐川町と多治見市の2会場からスタートします。

#### 【揖斐川会場】

開催期間 4月19日(木)～22日(日) 10:00～16:00

会 場 揖斐川町中央公民館(揖斐川町上南方15)

TEL 0585-22-1120

製作する数字行灯 「1」

参加者 西濃学園生徒など30名程度

**※古田知事が、4月20日(金)14:30～15:00にワークショップに参加し、皆さんと一緒に作業を行います。**

#### 【多治見会場】

開催期間 4月19日(木)～25日(水) 10:00～16:00

会 場 多治見市産業文化センター(多治見市新町1-23)

TEL 0572-25-3111

製作する数字行灯 「12」

参加者 たじみ夏祭り実行委員会メンバーなど30名程度

## ○「清流こよみぶね」とは

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の総合プロデューサーである日比野克彦氏が、長良川で始めた、巨大な暦の数字行灯を屋形船にのせて、1年間の時の流れを振り返りながら、新たな時への決意を込めて流す「こよみのよぶね」をコンセプトとしたもの。

「清流こよみぶね」は、竹や和紙などを材料に製作する数字行灯と、布装飾した船体台車からなり、演出では清流に育まれた「ぎふの現在、未来への思い」をアピールします。

## ○ワークショップの作業内容

- ・「数字行灯」の製作・・・割竹をリング状にし、数字の形にかご状に組んで、染色した美濃和紙を貼って「数字行灯」（高さ約3.8m）を製作します。
- ・「船体装飾布」の製作・・・船型の枠の表面を、色とりどりのリボン状の布を格子状に編み込んで装飾します。
- ・製作に必要な道具は会場に準備してあります。

## ○製作イメージ



## ○5月以降の開催スケジュール

日程	時間	開催場所	市町村
5/3(木)～9(水)	10～16	ハートフルスクエアG	岐阜市
5/11(金)～14(月)	〃	櫻堂薬師舞台	瑞浪市
5/18(金)～21(月)	〃	みのかも文化の森	美濃加茂市
5/26(土)～29(火)	〃	中山道鶴沼宿町屋館	各務原市
6/7(木)～10(日)	〃	中山道みたけ館	御嵩町
6/14(木)～19(火)	〃	わかくさ・プラザ	関市
6/16(土)～17(日)	〃	郡上市総合文化センター	郡上市
6/21(木)～25(月)	〃	飛騨高山まちの博物館	高山市
6/28(木)～30(土)	18～21	大垣市青年の家	大垣市
7/5(木)～7(土)	10～16	東美濃ふれあいセンター	中津川市